



知ってますか

新型インフルエンザ

▼新型インフルエンザの予防方法や家庭でできることなどをお知らせします。

◆新型インフルエンザウイルスとは？

動物、特に鳥類のインフルエンザウイルスが人に感染し、人の体内で増えることができるよう変化し、人から人へと効率よく感染できるようになったもので、このウイルスが感染して起こる疾患が新型インフルエンザです。

このようなウイルスは現時点では出現していませんが、鳥から人への感染は確認されていますので、人から人へ感染する新型インフルエンザウイルスの発生は時間の問題とされています。

◆いままでのインフルエンザウイルスとの違いは？

これまでインフルエンザに感染したことがある方は、体に免疫ができていたため、体の中の抗体がある程度までウイルスを退治してくれます。

しかし、新型インフルエンザウイルスは、人間界にとつて未知のウイルスであるため、免疫を持っていません。容易に人から人へと感染して広がり、症状も重く、多くの犠牲者が出ると言われています。

かかったときの症状は、高熱、のどの痛み、咳、呼吸困難、筋肉痛、下痢など。(高熱で発症するのが特徴)

◆予防方法ってあるの？

新型インフルエンザに対して効果を発揮するワクチンは、実際に新型インフルエンザが発生してからの製造となるため、現時点ではありません。

ですが、通常のインフルエンザと同様の予防法「マスクをする」「手洗い、うがいをする」「予防接種をする」「栄養、休養をとる」を日頃から心がけ、感染予防に努める必要があります。

◆感染を広げないための「咳エチケット」

●咳・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむける。
可能であれば1メートル以上離れましょう。

●使用したティッシュは、ビニール袋などに入れ、密閉してからごみ箱に捨てる。
●咳をしている人にマスクの着用を促す。



なぜ新型インフルエンザが恐れられているの？

瞬時に世界中に拡大！

交通機関の発達により、短期間に全世界に広がり同時発生の危険がある。

誰も免疫がないために重症化！

新型に変異する恐れのある高病原性鳥インフルエンザ(H5N1型)患者の致死率は高い。

いつ発生するか予測が不可能！

現時点では「新型インフルエンザ」は確認されていません。しかし、世界の専門家たちは高病原性鳥インフルエンザから、いつ新型インフルエンザが発生しても不思議ではないと警告しています。

新型インフルエンザは、およそ10年から40年の周期で発生し、世界的な大流行(パンデミック)となり、大きな健康被害とこれに伴う社会機能の低下や経済活動など様々な混乱をもたらしました。

＜過去の事例＞

大正7年/スペインインフルエンザ(世界で約4千万人死亡)
昭和32年/アジアインフルエンザ(世界で約2百万人死亡)
昭和43年/香港インフルエンザ(世界で約百万人死亡)

国と北海道では「新型インフルエンザ対策行動計画」を平成17年12月に策定しています。現在、留萌市においても「新型インフルエンザ対策マニュアル」の策定作業をすすめています。

国の推計では、流行時の感染者は人口の4分の1、受診者は2500万人、死者は17万人から64万人とされていますが、これを上回る可能性もあります。

◆もしもかかってしまったら！

発生している外国で患者に接触した場合や国内で発生し感染者または、患者に接触した場合など、感染する機会があつてから1週間から10日間程で発熱、咳、全身痛など通常のインフルエンザと思われる症状がある場合は、新型インフルエンザの可能性もありますので、その場合は、保健所や市に相談してください。

医療機関を受診するときはもちろん、家庭内でも咳をする際には「二次感染」のおそれがあります

ので、十分注意をして、周囲に感染させないように心がけることも大切です。

お問い合わせはこちらへ

保健福祉センター
はーとふる内
健康福祉部保健医療課
五十嵐町1丁目
☎ 49・2558
留萌保健福祉事務所
保健予防係
住之江町2丁目
☎ 42・8324

◎家庭で備えておこう

新型インフルエンザが発生すると、感染防止のため外出をなるべく避けることが必要なことから、災害時と同様に最低限(2週間程度)の食糧・日用品などの準備(備蓄)をしておきましょう。

【備蓄リスト例】

■食糧(長期保存が可能なもの)
米/乾麺類/餅/乾パン/冷凍食品/レトルト食品/缶詰/各種調味料/菓子類/水/ペットボトルや缶入り飲料など

■あると便利なもの(災害時共通)
懐中電灯/乾電池/携帯電話充電キット/ラジオ/カセットコンロ/トイレレットペーパー/ティッシュペーパー/洗剤/石けん/キッチン用ラップなど

■日用品・医療品
常備薬(持病の処方箋、胃薬、痛み止めなど)/解熱鎮痛剤(成分によってはインフルエンザ脳症を助長することがあるので、購入時に相談)/マスク/ゴム手袋/水枕/漂白剤/消毒用アルコール/ビニール袋など